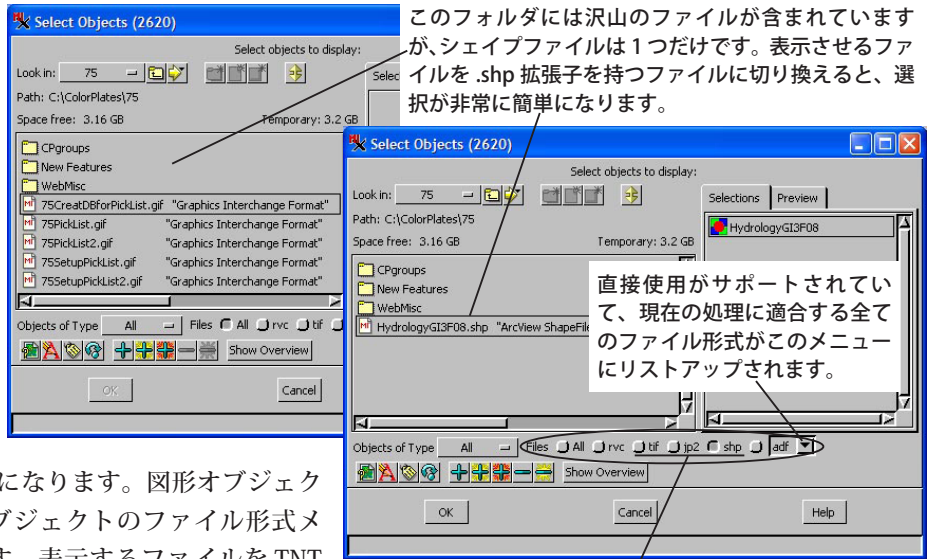


# ファイル形式選択用のオプション

TNT 製品は、表示や様々な処理で直接利用できる多くの外部ファイル形式をサポートしています。オブジェクトの選択処理の際、どのファイル形式を表示するかユーザが指定できます。最近使ったファイル形式で、現在の処理に適合するものは、トグルボタンとして現れます。現在の処理で直接利用がサポートされているファイル形式が全て、トグルボタンの右端のメニューにリストアップされます。

表示処理ではこのリストは 44 項目になります。図形オブジェクトの抜き出し処理の場合、入力オブジェクトのファイル形式メニューは選択肢は 6 項目になります。表示するファイルを TNT プロジェクトファイル (\*.rvc) だけに絞ることもできます。



これらの選択肢は最近使ったファイル形式の内、現在の処理に適合しているものを反映します。

